

わが修二校



平成28年度 第6号

平成28年11月1日
京都市立修学院第二小学校
校長 川口 正二

11月のことば

今月は「自分を伝えることば 人とつながることばを持とう」です。

先月の第5号で「ちょっと気になります…」という見出しで、ことばの使い方について書きました。先月から「修二っ子タイム」でもことばに関する欄を設けて、子ども達のことばに対する意識を高める取組を進めています。

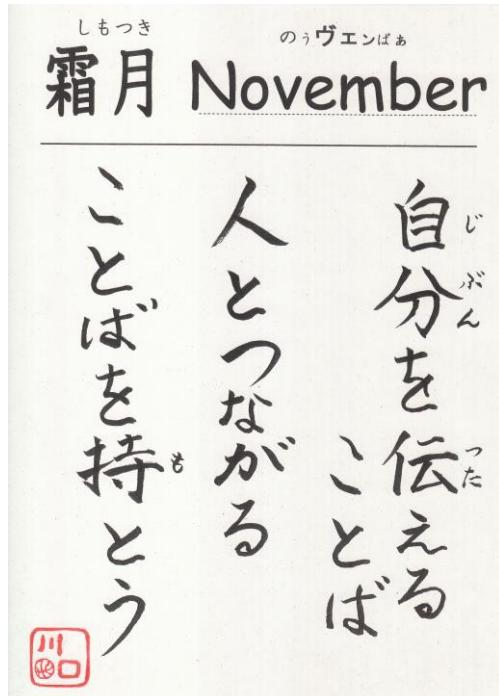
“ことば”で相手を傷つけることがある一方で、自分の気持ちをちゃんと“ことば”で伝えることができず、相手にちょっかいを出すなどの方法で気持ちを表してしまい、トラブルになってしまうケースも見られます。受け止める側も相手がどのような気持ちでそうするのかが分からず、対処の仕方に困ってしまい、相手を拒絶したり攻撃したりすることしかできなくなってしまうことがあります。

そのような場合に大切なのがコミュニケーションの取り方です。そしてその手段の中心となるのが“ことば”です。だれもが気持ちよく生活していくためには、やはり“ことば”でしっかり気持ちを伝えることが大事です。「以心伝心」「阿吽（あうん）の呼吸」と言うのは簡単ですが、なかなかできるものではありませんし、誤解も生じます。家族の間でもちゃんと“ことば”で気持ちを伝えるのが大事だと言われます。嫌な事をされたりした時に、相手と関係を絶ってしまったり攻撃したりするのではなく、良好な“つながり”を保っていくために、“ことば”を正しく使えるようになっていって欲しいと思います。ご家庭でも話題にしてみてください。

運動会「修二の力」発揮！

別紙「修二だより」でもご紹介しておりますように、10月22日（土）に行われた運動会で、子ども達は本当によく頑張りました。しっかり「修二の力」を発揮してくれたと思います。開会式で「すがすがしい笑顔と精一杯競技する姿を見せてほしい」と児童にお話しましたが、その通りの気持ちの良い笑顔と一生懸命競技する姿に満ちた運動会だったと思います。

そしてその陰で、運動会の前日に、5年生、6年生がしっかり準備してくれたことを忘れてはいけません。1年生の椅子を運んだり、テントを張ったり、ライン引きやグラウンドの石拾いなど、力を合わせて本当に気持ちよく動いてくれました。ありがとうございました。応援団もよく頑張ってくれました。お蔭で、運動会が大変盛り上がりいました。



特にリーダーとして活躍してくれたみんな、ありがとうございます。

閉会式でも申し上げましたが、朝早くから最後まで、たくさんの保護者、地域、来賓の皆様にお越しいただき、声援を送っていただきました。ありがとうございました。



<左：6年「組体操」の様子 右：前日準備の様子>

*ホームページもご覧ください。

陸上記録会 2種目入賞

23日（日）運動会の翌日、西京極陸上競技場で「陸上記録会」「持久走記録会」が開催され、本校からも6年生が多数参加しました。男子4×100mリレーと男子走り幅跳びで、いずれも4位に入賞しました。朝会で全校児童にも紹介します。

区民運動会、「みんなの音楽会」でも…



「修二の力」は、児童の活躍のみならず、学区全体でも発揮されました。10月10日（祝）には区民運動会、29日（土）には「修二秋まつり みんなの音楽会」が本校を会場に盛大に催されました。特に、「みんなの音楽会」は本校PTAの主催ですが、自治連合会、社会福祉協議会、教育後援会等各種団体の皆様の大きなご支援をいただいて開催できるものでございます。この紙面をお借りしてお礼申し上げます。「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育てられる」と言われますが、このような地域の行事を通して修二学区の皆様の“底力”を改めて感じ、子ども達がその環境の中で育まれているということを実感させていただきました。今後とも、本校教育推進のためにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

「音楽会」に本校からはドリームバンド、6年生、ハンドベル・チャーミークラブの児童が出演し、立派な演奏をしてくれました。ありがとうございました。

自治記念式典で表彰

日頃から、交通安全会、少年補導、見守り隊など学区各種団体の皆様を始め、地域の皆様に本校児童の見守り活動にご尽力いただいておりますが、この度、校区にお住まいの江指重光様と茨木幸次様のお二人が、長きに渡って児童の登下校時に交通安全のために活動していただいているご貢献が認められ、10月15日（土）に行われた京都市自治記念式典において表彰されました。おめでとうございます。そして、いつも本当にありがとうございます。



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！

